


令和6年度の主な健康推進事業



宮城県保健福祉部健康推進課






取組分野ごとの主な取組（事業）

生活習慣の改善

取組分野	主な施策の方向	主な取組（事業）
栄養・食生活	○健康的で持続可能な食環境づくり ○食を通じた地域・社会とのつながりの促進	・多様な主体との連携・協働による食環境づくり ・地域、保育所・教育機関等における共食を通じた食育の推進
身体活動・運動	○身体活動や歩数増加の機会の増加 ○身体活動・運動に関する情報発信	・健康増進ミニアプリの運用開始 ・歩数アップチャレンジ2024の実施
たばこ	○多様な主体による喫煙の健康影響に関する普及啓発 ○受動喫煙が生じない環境づくり	・世界禁煙デー・禁煙週間、みやぎ受動喫煙ゼロ週間 ・受動喫煙防止宣言施設の普及拡大
休養・睡眠	○休養や睡眠に関する情報発信	・「健康づくりのための睡眠ガイド 2023」を踏まえた普及啓発
歯と口腔の健康	○歯周病予防対策の強化	・特定健診での歯科口腔保健指導の導入 ・口腔機能維持向上事業



取組分野ごとの主な取組（事業）

生活習慣病の発症予防と重症化予防

取組分野	主な施策の方向	主な取組（事業）
がん	○がんの予防と早期発見に関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none">医療機関、企業、団体等との連携による普及啓発小中学校におけるがん教育への講師派遣等
循環器疾患	○循環器疾患に関する情報発信・相談支援	<ul style="list-style-type: none">市町村と連携した県民公開講座等東北大学病院と連携した宮城県脳卒中・心臓病等総合支援センターによる相談支援
糖尿病	○糖尿病の重症化予防や管理に関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none">県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの普及糖尿病対策に係る医療従事者養成事業糖尿病治療中断者リスト作成、市町村での活用
COPD	○健診等における早期発見の取組	<ul style="list-style-type: none">健診等でのCOPDチェックリストの推進

分野横断

- ・ スマートみやぎ健民会議
- ・ みやぎ健康月間の制定（11月）
- ・ みやぎヘルスサテライトステーション
- ・ 東北大学大学院医学系研究科との連携事業



スマートみやぎ健民会議 (H28.2~)



スマートみやぎ健民会議 (県民運動)

会長 (知事)

顧問 (東北大学 辻名誉教授)

副会長 (県医師会会長、県商工会議所連合会会長)

代表者会議 (経済、医療関係、保険者、報道、学識経験者、行政)

庁内連絡調整会議

会員団体

企業、保険者、医療関係団体、報道機関、NPO法人等、教育機関、行政



77団体→1028団体
(H28.3.31) (R7.3.1現在)

応援企業 (サポーター)

スマートみやぎ健民会議への支援

22社 → 53社

(H30.3.31) (R7.3.1現在)

食品関連企業、保険者、保健・健診団体、生命保険会社、商業施設、スーパー、コンビニ、ドラッグストア、スポーツ関係、ヘルスケア企業、製薬会社、郵便局、化粧品メーカー など

【主な活動】

企業等先進的取組の表彰、健康経営の普及、市町村や応援企業との連携による健康づくりの推進、報道機関との連携による情報発信

参画団体等の**連携と協働**の強化

より実効性のある県民運動へ



みやぎヘルスサテライトステーション

ショッピングセンターやドラッグストア・薬局など、日常生活の身近なところで、買い物や通勤、通学などのついでに、気軽に、健康づくり。

80施設 → **158施設**
(R2.3.31) (R7.3.1現在)

健康情報の
発信

健康チェック
・測定

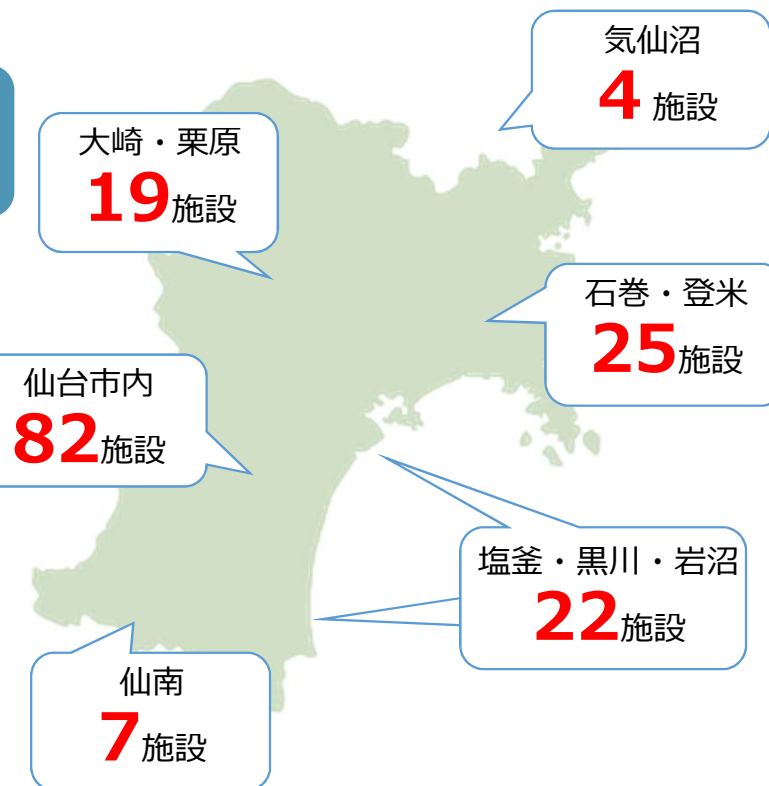
健康イベント
(相談、体験)



- ・ 日常における健康づくりの機会の増加
- ・ 幅広い層へアプローチ

目標：県内の全市町村への拡大

(現状：ヘルサテが設置されている市町村数 21市町村)





みやぎ食育と健康づくりフェスタ

- 開催日 令和6年11月14日(木)
- 対 象 県内の食育及び健康づくり関係者 約200名

第8回宮城県健康づくり優良団体表彰

主体的な健康づくり活動の奨励と拡大を図るため、職場や地域で積極的に健康づくり活動を行っている企業、団体等を表彰。

- ・ 大 賞 アルプスアルパイン株式会社仙台開発センター
大河原町
- ・ 優良賞 有限会社山藤運輸

(令和6年度みやぎ食育表彰も実施)



みやぎベジプラスメニュー商品化発表会

県内の大学から応募のあった118品の中から11品が商品化。

【協力企業】

イオン東北株式会社、株式会社ウジエデリカ、
コープ東北サンネット事業連合、株式会社藤崎
【大学】

尚絅学院大学、仙台白百合女子大学、東北生
活文化大学、宮城学院女子大学



健康づくりセミナー

「自然に健康になれる環境づくり

～地域で、職場で、身近でできること～」

- ・ 講 演 東北大学名誉教授
スマートみやぎ健民会議顧問 辻 一郎 氏
- ・ 事例発表 ①1.5会
②アルプスアルパイン株式会社仙台開発センター

スマートみやぎ健民会議応援企業によるブース

応援企業13団体による、職場や地域における健康づくり・食育活動への取組提案(みやぎの食育展コーナーへの出展含む)

【健康づくりブース】

雪印メグミルク、スポーツクラブルネサンス、
アクサ生命保険、ポッカサッポロフード&ビバ
レッジ、理研ビタミン、大塚製薬、大塚食品、わ
ざケア、宮城県ウオーキング協会

【みやぎ食育展】

みやぎ生協、ユウキ食品、カゴメ、明治





スマートみやぎ健民会議代表者会議

「第3次みやぎ21健康プラン」の普及と推進のため、5年ぶりに「代表者会議」を開催。

■ 開催日 令和6年11月14日(木)

■ 出席団体

医療関係団体:宮城県医師会、宮城県歯科医師会、宮城県薬剤師会、宮城県看護協会、宮城県栄養士会

経済団体:宮城県経営者協会

保険者:宮城県国民健康保険団体連合会、健康保険組合連会宮城連合会、全国健康保険組合宮城支部

報道機関:河北新報社、日本放送協会仙台放送局、東北放送、宮城テレビ放送、東日本放送、仙台放送、
エフエム仙台

学識経験者:東北大学大学院医学系研究科、東北大学大学院歯学研究科

行政機関:宮城県町村会、東北厚生局、宮城労働局、東北農政局、
東北経済産業局、宮城県保健福祉部

【内容】

- 話題提供「連携と協働による、これからの宮城の健康づくり」
東北大学名誉教授、東北大学大学院医学系研究科客員教授
厚生科学審議会 健康日本21(第三次)推進専門委員会 委員長
スマートみやぎ健民会議 顧問 辻 一郎 氏
- 説明「第3次みやぎ21健康プランと今後の取組」
- 意見交換「各団体における健康づくりの取組について」





みやぎの食環境づくりの推進

ベジプラス100 & 塩ecoの推進

高血圧予防などのため、減塩(Na)に野菜摂取(K)をプラス
おいしく、気軽に「健康な食事」にアクセス！食に関する「正しい情報を発信」！

野菜をプラスしやすい食環境の整備
～惣菜・弁当でベジプラス～

産学官連携

みやぎベジプラスメニュー商品化



イオン東北(株)
コープ東北サンネット事業連合
(株)ウジエデリカ
(株)藤崎

尚絅学院大学
仙台白百合女子大学
東北生活文化大学
宮城学院女子大学

企業等の提案による取組

(株)セブン-イレブン・ジャパン
×尚絅学院大学・仙台白百合女子
大学・東北生活文化大学・宮城学院女
子大学 × 県
味の素(株) × 県
理研ビタミン(株) × 県



森永乳業(株) × 宮城学院女子大学 × 魚国
× ヨークベニマル × 県 など

みやぎ食環境づくりプロジェクト情報交換会



企業と連携した普及



イオン東北(株) (17店舗)

地域でもベジプラス(R6見込み)
(保健所)

大崎・栗原
18施設

石巻・登米
41施設

仙南
12か所

塩釜・黒川・岩沼
8施設



SNS動画配信


道の駅、調剤薬局
社員食堂、飲食店
など

国の「健康的で持続可能な食環境づくりイニシアチブ戦略」との連携を目指し、産学官民による連携・協働を強化 8




みやぎ健康ウォーク、歩数アップチャレンジ

登録者 28,222人(R7.3.13現在)

 デジタル身分証
アプリポケットサイン



 健康増進ミニアプリ
「みやぎ健康ウォーク」



【特徴】
ユーザー間、市区町村内、同世代内の歩数ランキング、市区町村のランキングが確認できます！

マイナンバーカード
の情報と連携

歩数アップチャレンジ2024
(開催期間:10月~11月)

【事業所部門】

- 3人チーム一組で事業所単位で参加
- 146事業所1,222チームが参加
- 平均歩数 8,848歩

【個人部門】(ミニアプリ利用者含む)

- 4,374人参加
- 平均歩数 6,759歩

【賞品】

- 目標8000歩を達成した方に、抽選でスマートみやぎ健民会議応援企業の協賛品等をプレゼント



めざせ!
受動喫煙



受動喫煙防止対策・禁煙週間

受動喫煙防止宣言施設

民間施設の受動喫煙防止対策のため、「受動喫煙防止宣言施設登録制度」を実施。(H27.9～)
飲食店、商店、宿泊施設、社会福祉施設、金融機関、
娯楽施設、展示場、事業所など、**1,462**施設が登録。
(R7.2.1現在)

(協会けんぽ×仙台市×宮城県)



〔登録証〕



〔ステッカー〕

イエローグリーンキャンペーン

「世界禁煙デー」(5月31日)、「禁煙週間」(5月31日から6月6日まで)に合わせ、イエローグリーンリボン運動のPRや、ライトアップ活動を実施。



三井アウトレットパーク
仙台港観覧車



宮城テレビ放送
テレビ塔



むすび丸もイエローグリーンリボンを着けました



特定健診歯科口腔保健指導導入事業

■ 事業目的

県民の歯科口腔保健指導を受ける機会を確保することにより、適切な歯科健康管理を促し、生活習慣病の発症や重症化予防につなげるため、市町村と連携して、特定健診の集団健診の場を活用した歯科保健指導を導入する。

■ 事業実績

・特定健診の場での歯科保健指導(歯科医師による口腔内チェック・歯科衛生士による指導等)

モデル市町村名	実施日数等	実績人数
大崎市	6日(6月25日～29日、7月1日)	133名
名取市	2日(7月23日～25日)	71名
山元町	2日(9月11日～12日)	59名
		計263名

■ 市町村研修会

特定健診の場における歯科口腔保健指導の実施について市町村間での横展開を図り、県民の歯科保健指導を受ける機会の確保に取り組む市町村を増やすため、市町村等を対象に研修会をR7.3.13に実施。

宮城県脳卒中・心臓病等総合支援センター

■ 宮城県脳卒中・心臓病等総合支援センター ・ 東北大学病院に委託 (センター長 循環器内科 安田教授)

脳卒中・心臓病等の患者やその家族等に対する相談支援、地域住民を対象とした循環器病に関する情報提供・普及啓発及び地域の医療機関の診療・患者支援機能向上の中心的な役割など、包括的かつ総合的な支援を担う拠点を設置することにより、県内全域の患者支援体制の充実を図るもの。

【事業内容】

- (1) 患者及び家族の相談支援窓口の設置
→ 東北大学病院外来棟1階「医療相談室内」設置
- (2) 地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会開催
- (3) 地域住民を対象とした情報提供、普及啓発の実施
→ 県民公開講座(脳卒中、心臓病のセミナー)
- (4) リーフレット等の普及啓発資料の開発、公開
- (5) その他
治療と仕事の両立支援等(産保センターとの連携)

県民公開講座の開催実績

	場所	参加人数
令和6年度実績 (市町村と共催)	大和町(7/13)	65人
	大郷町(7/21)	45人
	美里町(8/29)	136人
	丸森町(11/14)	74人
	仙台市(3/9)	101人

